



MEDITATION OF THE MONTH

O QUEEN OF THE UNIVERSE
PRAY FOR US

God made a kingdom for His Queen.

It is surrounded by no mountains, bordered by no oceans, limited by no towering peaks. It has no bordering states, no territorial limits, no end of space.

It includes and is beyond all these. It is the entire universe.

O QUEEN OF THE UNIVERSE
PRAY FOR US

月の黙想

『宇宙の元后我等の為に祈り給え、

神様は御自分の元后の為に王国をお造りになりました。

その国は山々に囲まれている国でもなく、海に接している国でもなく、そびゆる高峰によって区画されている国でもありません。

その国には外国に隣接している地方もなく、国境線もなく、領土の限界もありません。

その国はすべてのものを含み、すべてのものを超越したところにあるのです。

それこそ全宇宙なのであります。

『宇宙の元后我等の為に祈り給え、

新しい修道服を着用し、アメリカ及びカナダにおける六千名以上の修道女たちは、三月二十五日御告げの祝日に着用した。

新しい修道服は、これまでのヴェ

ールやウインブル

(胸の白い部分)

の特徴を一新したもので、一八三三年ノートルダム教育修道女会創立以来初めての大改正である。

新しい修道服は、一九六二年十月ド

イツのミュンヘンにおける総会議に

おいて選ばれたものである。この新

しい決定は、十九ヶ国における一万

二千名の修道女たちの姿をかえるこ

大和郡山教会便り

日本管区は、アメリカ、ミズリーノ州のセント・ルイスにある南部管区の母院に属している。この外に母院

は、ウィスコンシン州のメクワン、メリーランド州のハルチモア、ミネソタ州のマンケート、カナダ、オントarioのウォーターダウン、コネテ

カット州のウイルトン、テキサス州のダラスにそれぞれある。これら

の母院に属する修道女たちは、アメリカの三十四州とカナダの六区及び

ローマ、英国、ペルトリコ、グア

マラ、ホンデラス、ボリビア、

タマラ、ガムニア、ボリビア、

リカのラマ、ボリビア、

カット州のウイルトン、テキサス州のダラスにそれぞれある。これら

の母院に属する修道女たちは、アメ

リカの三十四州とカナダの六区及び

ローマ、英國、ペルトリコ、グア

マラ、ホンデラス、ボリビア、

タマラ、ガムニア、ボリビア、

リカのラマ、ボリビア、

カット州のウイルトン、テキサス

州のダラスにそれぞれある。これら



洗 礼 式

J・C・N・A 京都支部には京都市、舞鶴、宮津市にグループをもち、さゝやかながら毎月一回の集会を開き指導神父（藤堂師）を団んでも色々の問題を討議し、時には自分の立場においてより一層使徒的活動がなされるよう会員各自の成聖と病める隣人への愛の奉仕に努力しています。

四月末には年一回の支部総会を開く予定で教区時報を通じ予告しておきましたが、五月はじめ東京に於て総会が開かれるため五月末又は六月上旬に井深会長をお招きして行います。

西院教会では去る三月十七日の日曜日午前八時に、すべての卒業生即ち小学校、中学校、高等学校、大学卒業生のために御ミサが捧げられました。御ミサの後、主任司祭がそれら

の卒業生に対して短かい挨拶をした

後、一人々名前を呼ばれて立ち

主任司祭のもとに近づきさゝやかな

記念品と祝福を受けた。その後神様

から受けた祝福とお恵みに対しても又

洗礼を受けたのは同校始まって以来

の慶事で、校長を始めヴィアトール

会員、先生生徒達信者の大きな慶び

であった。

受洗者達は洛星中学に入学以来始めて教理を学び、課外として熱心に

者、或は信者の先生、友人達のみ

のみならぬ協力の下に、御復活の前

日、信仰の賜物を受ける事が出来た

のである。

当日午後三時、受洗生徒、その家族の人々及び先生学友百数十名の集

めで講堂に於て、古屋司教様から八

名の同校生徒が受洗の恵を受けた。

同日三条教会に於て二名、北白川教

会に於て二名、又衣笠教会に於て同

校卒業生の一名がそれぞれ受洗した

が、此の様に多数のものが、同時に

受洗を受けた。

西院教会では去る三月十七日の日

曜日午前八時に、すべての卒業生即

ち小学校、中学校、高等学校、大

学卒業生のために御ミサが捧げられ

ました。御ミサの後、主任司祭がそれら

の卒業生に対して短かい挨拶をした

後、一人々名前を呼ばれて立ち

主任司祭のもとに近づきさゝやかな

記念品と祝福を受けた。その後神様

から受けた祝福とお恵みに対しても又

洗礼を受けたのは同校始まって以来

の慶事で、校長を始めヴィアトール

会員、先生生徒達信者の大きな慶び

であった。

受洗者達は洛星中学に入学以来始めて教理を学び、課外として熱心に

者、或は信者の先生、友人達のみ

のみならぬ協力の下に、御復活の前

日、信仰の賜物を受ける事が出来た

のである。

当日午後三時、受洗生徒、その家

族の人々及び先生学友百数十名の集

めで講堂に於て、古屋司教様が入

場、司式に先だって、受洗の喜びと

心の平和について感銘深き説教をさ

れてから洗礼式が始まられた。

貴方は神の教会になにを求めます

す。

写真（上）受洗後の喜びを記念し

て（下）洗礼を受ける生徒達

日本カトリック看護協会 (T・C・N・A)

京都支部の動き

すので、京都教区の信者、求道者の看護に従事している方はどうぞ御出席下さいませ。

尚、この会についての詳細は左の住所に御連絡下さいませ。

○京都市北区北野紅梅町一〇
聖ヨゼフ診療所内

○支部総会の日時は追ってお知らせ致します。

去る三月二十五日午前十時から、民生安定所の所長さんをはじめ職員方父兄を迎えて、教会保育園初めての卒園式が行われた。式はお祈りにはじまり、園長ボーソレイ師の挨拶、所長さんの祝辞に続いて、在園児代

表六名の可愛らしい送辞があつた。最後に、答辞として卒園児十三名が、保育園でのそれの思い出を一言ずつ述べた後、卒園証書と記念品授与、父兄よりの記念品贈呈式

が行われ十六名が新しく加り、保育園も眼をさました。式は、園長ボーソレイ師のお迎えの言葉に続い

て、この日から保育園の仕事を監督して下さる訪問童貞会のシスター、保育園の職員の紹介、紙芝居、歌等があり、約一時間で終了した。

左の人々が誓願を行った。

卒業おめでとう

西院教会

四月八日には、三十八年度入園式が行われ十六名が新しく加り、保育園も眼をさました。式は、園長ボーソレイ師のお迎えの言葉に続い

て、

この日から保育園の仕事を監督

して下さる訪問童貞会のシスター、

保育園の職員の紹介、紙芝居、歌等

があり、約一時間で終了した。

左の人々が誓願を行った。

終身誓願宣立

ブラザー・ジエラルド

山野 実

初誓願宣立

フラテル・アロイジオ

田中 謙治

フランセス

浜崎 勝一

近藤 雅広

渡嘉敷唯吉

松山 忠

牧山 親

新井 雅子

原田 伸

佐々木 伸

新井 雅子

佐々木 伸

第一回京都教区力トリック

高校生大会

第二回京都教区高校生大会は、去る三月二七、二八、二九日の三日間京都ヴィアトール学園洛星高等学校に於て、京都カトリック学生連盟の主催で開かれた。第一回は昨年十一月津で行われている。なおこの大会の目的は各自の内的な向上とお互いの親睦である。

二七日午後一時半約六十名（内、津教会九名、四日市教会六名、桑名教会三名、鈴鹿教会二名、高野教会十八名、九条教会三名、桂教会二名、湖上の聖母教会二名、田辺教会一名、河原町教会二名、京都学連十四名）の参加の下に大会開会式が開かれ、准备委員長の挨拶、来賓挨拶、祝辞り、ロールコール、指導司祭の小野神父様の挨拶、大会名譽会長洛星高校長のヨゼフ・ナドウ神父様の挨拶、京都学連委員長の挨拶、大会準備委員長の挨拶、来賓挨拶、祝

福、記念撮影があった。続いてこの会の目的の一部である親睦をはかるためフォーカクダンスが行われた。続いて御多忙中にもかゝわらず古屋司教様がユーモアあふれる、大変意義のある靈的講話を下さった。そのあと小野神父様によつて御ミサが

立てられ、そして夕食でお腹の虫をおさめてから交歓会が行われた。これは津の人達によるすばらしいコ

ーラス、四日市の手品、京都学連の立派といわれるなど、その他色々な事例皆大いになごんだうちに女子は西

院教会、男子は洛星宗教研究館へそれぞれ移りその日の疲れをいやしました。前日と同じよう開散した。

二九日、ミサ、朝食のあと反省会、懇談会などがあり、よ開会式となつた。祈りではじまり洛星校長、副校長の挨拶、指導司祭の挨拶と信頼」についての講義がありセミナーに移つた。ここでは皆の持ち寄つた問題を出し合いそれについて話し合つた。内容は家庭において異教徒である家族に対する布教など、学校に於いて又カトリックは偶像崇拜といわれるなど、その他色々な事例について活潑な意見をたゞかせねばならぬ。そこで、その間の問題を下さった方々に厚く感謝致します。

今後も一層御協力下さる事をお

願ひます。次第です。特に読者の皆様が、先月号（四月の第十一号）の当欄に記載致しました事を御理解下さい。

どうしても記載を必要とする場合

は其旨を明示して下さい。

○申込された部数の他、破損他の

所もありますが、料金は予約分だけ送金して下されば結構です。

○紙面の都合上、内容がニュースに

限られる傾向になりますことを御

諒承下さい。

○請求書、受領書を時報発送の際に封致しますが、窓問の点があれば

○各教会に於きましては出来る限り

○今後部数を増して頂くようにお願

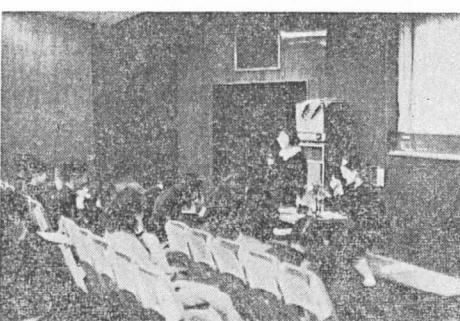
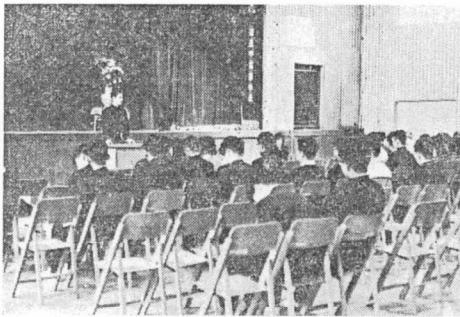
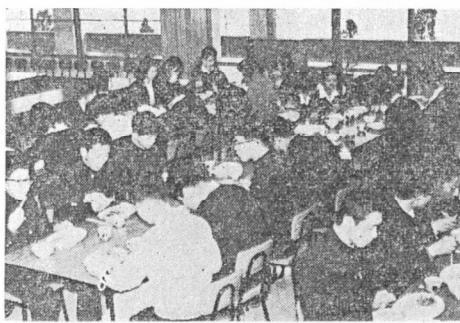
い致します。教会の事情により逆

に注文を減らされる教会もありま

すが、何卒時報発行によつて、教

区の発展の一事業が継続されるよ

うに御理解下さらんことを。



京都教区事務所内
下丸屋町
宛 先

京都教区事務所内
下丸屋町
宛 先

編集室より

教区時報発刊以来、丁度一ヶ年になりますが、此の間いろいろ時報の為に、協力して下さった方々に厚く感謝致します。

今後も一層御協力下さる事をお

願ひます。次第です。特に読者の皆様が、先月号（四月の第十一号）の当欄に記載致しました事を御理解下さい。

どうしても記載を必要とする場合

は其旨を明示して下さい。

○原稿の締切りは毎月十日まで。

○記事はニュースの他に美談、失敗

○原稿については紙面の関係上当方

で取捨てる事もありますが、予め

御諒承願う。

○どうしても記載を必要とする場合

は其旨を明示して下さい。

○申込された部数の他、破損他の

所もありますが、料金は予約分だけ

送金して下されば結構です。

○紙面の都合上、内容がニュースに

限られる傾向になりますことを御

諒承下さい。

○請求書、受領書を時報発送の際に

封致しますが、窓問の点があれば

○各教会に於きましては出来る限り

○今後部数を増して頂くようにお願

い致します。教会の事情により逆

に注文を減らされる教会もありま

すが、何卒時報発行によつて、教

区の発展の一事業が継続されるよ

うに御理解下さらんことを。

春の合唱

学連便り

京都学連の春の合宿は去る三月二十日から二十三日までの四日間伏見の聖母女学院幼稚園と伏見教会の伝道館をかりて行なわれた。上天気に恵まれて、講義の時などふとうらめしくなつたりしたが、参加者約二十名は皆真剣に講義に、討論に、そして食事当番にとりこんでいた。以下

順を追つて合宿の内容を紹介してみよう。（尚テーマは「人間」）

二十日・準備委員は朝八時に河原町教会集合。その後ベネディクション。夕食後のレポートによる討論は、何故学連活動をするのか？夕の祈りの後十時就寝。

二十一日・六時半起床、七時から日学生のレポート発表と討論で、この後ベネディクション。夕食後はミサにあすかり、暖いので聖堂横の芝生にすわって朝食、開会式、その後準備にかかる。午後は南山大学の沢田助教授による講義、ヒューマニストの人間像トマス・モアー、講義の最後ベネディクション。夕食後は

田師の講義、キリストと人間－その二、昼食後は京大医学部の加藤助教授による講義、キリストと人間－その一、講義の後ベネディクション。夕食後のレポートによる討論は、何故学連活動をするのか？夕の祈りの後十時就寝。

二十二日・六時起床、六時半よりミサ。朝食後講義まで時間があつたので、男子はソフトボール、女子はバレーボールを楽しんだがそのうちに女子も男子の仲間入りをしてバット

サ。朝食の後、四月以後の学連活動についての話し合い。問題が多く